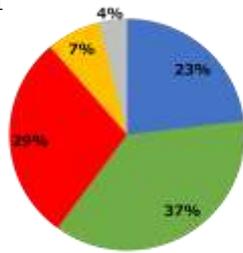


コミュニティゾーンの整備について②

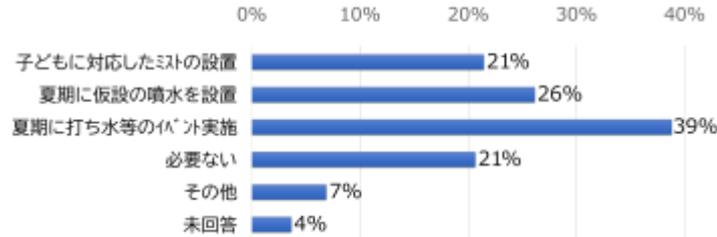
市民参加の結果

うるおい空間について

- ベンチの近くにミストの設置
- 歩行者動線上にミスト
- ミストは必要ない
- その他 ■未回答

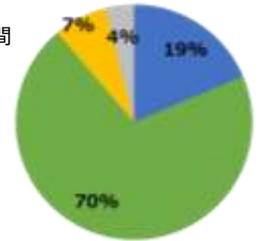


子どものうるおい空間について



子どもの設えについて

- 主に子どもが利用する憩い空間
- 子どもから高齢者まで憩える空間
- その他 ■未回答



コミュニティゾーンの整備の方針

〇うるおい空間

令和2年度社会実験として、

- ・パーゴラとミストの設置
- ・可搬式緑化ベンチにミストを設置

ミストの活用を前提に、うるおい空間の創出と効果的な暑さ対策を講じられるよう、今後も様々な形で社会実験等を実践し、決定していく



動線上に設置
出典:株式会社Do SCIENCE



足元からミストが出る事例



子どもの打ち水イベント
出典:中野区HP

〇憩い空間

どの世代でも憩いやすらげる空間を創出する中で、下図のエリアに、飛行機ベンチや汽車ベンチのような、子ども向けのベンチを設置していく



情報発信機能の確保について

- 公共施設棟の設置は行わない中で、デジタルサイネージ等を用いた情報発信機能を確保していく。
- 特に市民ニーズの高い情報の提供を目指し、公民連携も視野に入れた社会実験を実施することで、具体的な設えや内容を決定していく。
- 駅前広場内(地上)に単独での建築物の設置は行わない中で、観光案内機能を確保することを検討する。

公共施設棟の再検討の経緯

公共施設棟に求められた機能

求められた機能	現時点での取り扱い
交番	調布駅中央口付近に既設
トイレ	原位置付近での新設を予定 《理由》 ①複合施設でなくトイレ単独の設置となる場合、イベント空間とのバランスを考慮する必要があること ②周辺土地利用への配慮が必要であること
防災倉庫	鉄道敷地に既設
観光案内所	上記3点を踏まえると、公共施設棟に入る機能は観光案内所のみ

⇒公共施設棟の設置自体を見直し

観光案内所の取り扱いについて

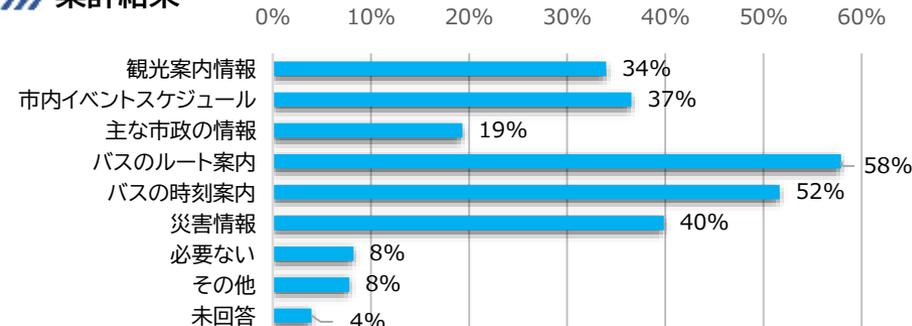
- ①当面は、現在の観光案内所(ぬくもりステーション)を活用
- ②駅前広場内(地上)に単独での建築物の設置は行わない中で、観光案内機能を確保することを検討

市民参加の結果

提供してほしい情報…

1位 バスのルート案内 2位 バスの時刻案内 3位 災害情報

集計結果



社会実験のイメージ

バスの案内版



出典: 神奈川中央交通公式Facebook

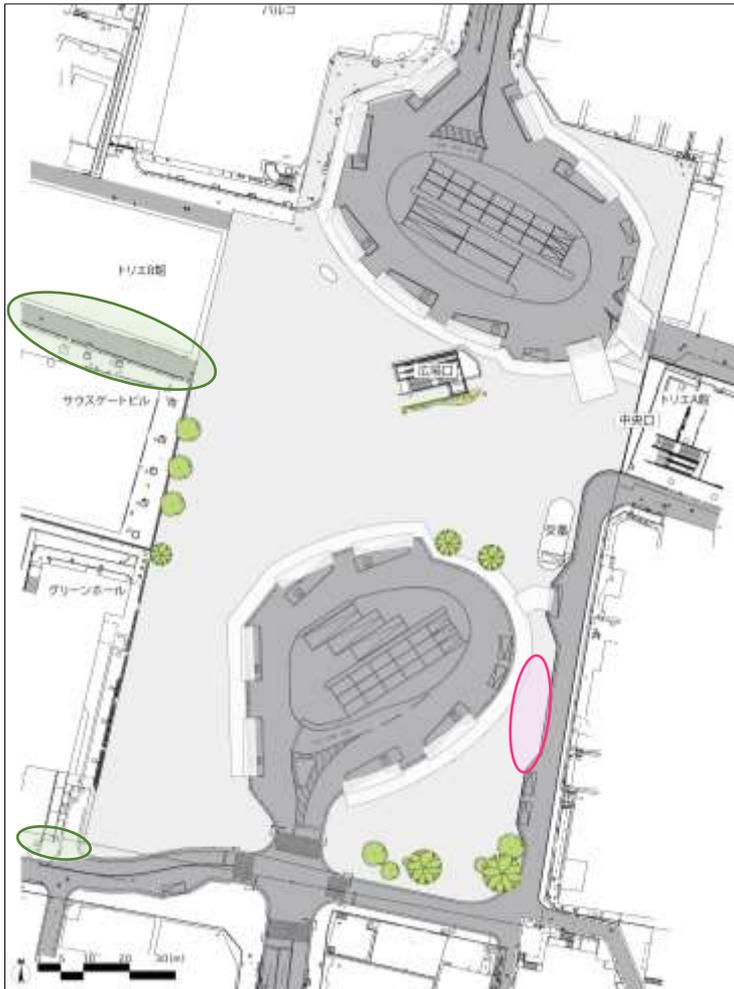
観光案内機能を持ったもの



出典: 公益財団法人東京観光財団

トイレ・マンホールトイレの設置について

- トイレについて、現在の暫定トイレの付近に設置する。仕様等の詳細については関係部署等と協議のうえ決定していく。
- マンホールトイレについては、調布駅前広場付近の設置を前提に、管理者等と協議し設置基数等を決定していく。



トイレ・マンホールトイレの設置方針

○トイレ… (設置予定箇所)

- ・トイレは現在の暫定トイレ付近に設置する
- ・施設のグレードや仕様、管理方法については、今後関係部署と協議のうえ決定していく

○マンホールトイレ… (設置検討箇所)

- ・マンホールトイレと貯水槽は、調布駅前広場付近に設置する
- ・マンホールトイレの基数は、周辺の一時的収容可能施設等のトイレ不足を解消できる程度とする
- ・今後管理者等と協議し、設置基数等を決定していく

≫ マンホールトイレの整備イメージ



出典:北九州市



出典:「熊本地震におけるマンホールトイレの活用 ～避難所の生活環境向上に向けた取組～」
熊本市上下水道局
「熊本地震でのマンホールトイレの活用状況 について」NPO法人日本トイレ研究所

樹木配置について①

- 各ゾーニングの特性と植栽コンセプトの観点から、樹木を配置する。
- グリーンホール前の配置については、関係部署等と協議のうえ決定していく。

樹木配置の考え方

①イベントゾーン

- イベント空間として妨げにならないようにイベント空間を囲うように配置。
- サウスゲートビル前には、広場の各所から大ケヤキが望めるよう配置。

②コミュニティゾーン

- 北側は、イベント空間として使用するため、外側に多めに樹木を配置。
- 南側は、木陰で家族や友人と憩えるように樹木にベンチを組ませたものを配置。

※芝生は広場内に設置せず、植え込み地等を設けて景観を向上させる。

①イベントゾーン

④おもてなしゾーン

④おもてなしゾーン

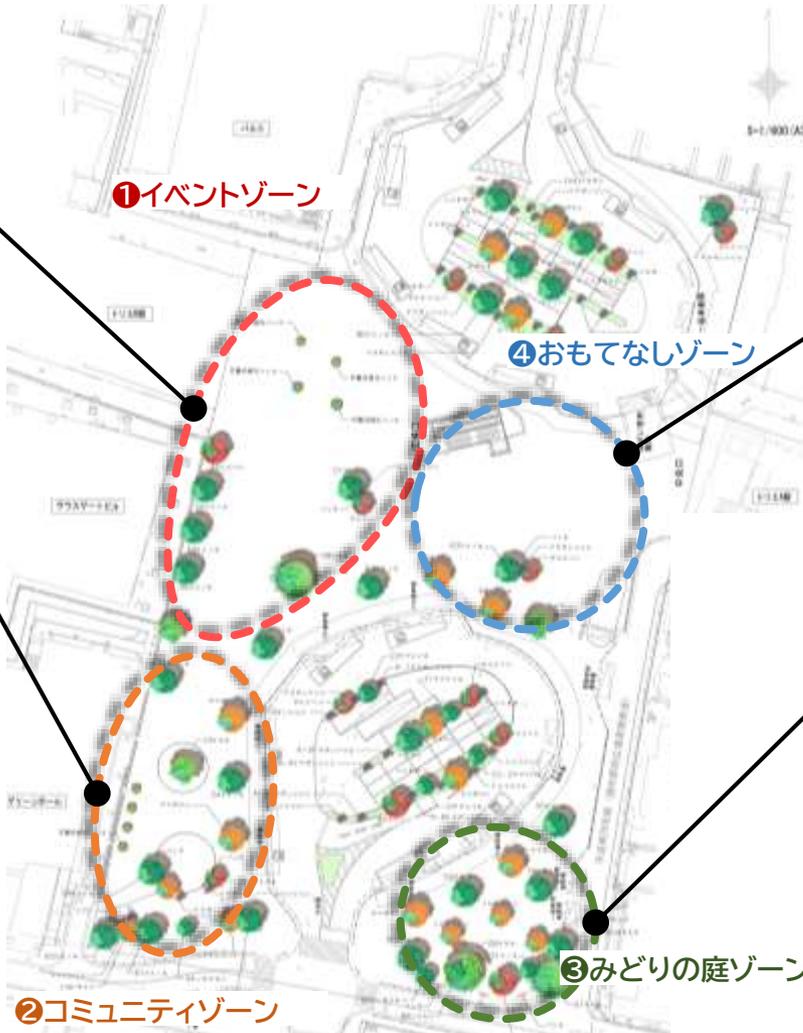
- 広場の大ケヤキが見えるように樹木配置をしつつ、木陰を創出するための高木を配置。
- その木陰にはベンチを設置。

③みどりの庭ゾーン

- 樹木に囲まれ憩えるよう、樹木を多めに配置し、ベンチを配置。
- 周辺の建物と緩やかに分節するように植栽を配置。

交通島

- バスやタクシーなどの運転の妨げにならないよう樹種を考慮し配置。



②コミュニティゾーン

③みどりの庭ゾーン

樹木配置について②

樹種配置の考え方

○植栽のコンセプト:「武蔵野林」

照葉樹林帯であった関東平野が、人々の営みとともに「武蔵野林」と呼ばれる樹林地帯が形成されていった。その武蔵野林のイメージに調和した樹種選定を行う。

選定する樹種	説明	
<p><u>自生種</u></p>	<p>関東圏に自然分布している樹種。また、移入植物でも日本に定着し久しく、調布市内でも頻繁に見かける品種も、彩を加える樹種として選定する。</p> <p>例)シラカシ, ツバキ, ハナミズキ等</p>	 <p>ツバキ シラカシ</p>
<p><u>調布市ゆかりの樹木</u></p>	<p>調布駅前広場において「我が街」として、来訪者への「歓迎の意」を表現するため、ゆかりの樹種を選定する。</p> <p>例)■市の木 …クスノキ ■市の花 …サルスベリ</p>	 <p>クスノキ サルスベリ</p>
<p><u>既存樹木</u></p>	<p>現位置のまま残されている樹木、広場内に移植済みまたは移植予定の樹木、苗圃へ移植済みで戻す樹木、合計39本(常緑樹5種、落葉樹8種)を活用する。</p> <p>■常緑樹…クスノキ, クロガネモチ, キンモクセイ, シラカシ, ヤブツバキ ■落葉樹…ウメ, ユリノキ, イチョウ, ケヤキ, サルスベリ, ノムラモミジ, ハナミズキ, ヒメシャラ</p>	 <p>ウメ ノムラモミジ キンモクセイ</p>
<p><u>補完する樹木</u></p>	<p>上記の高木のほか、目に留まりやすく四季の移ろいを感じられる中木, 低木, 地被類を、植栽景観を引き立てる補完的な添景樹木として植栽する。</p> <p>例)ドウダンツツジ, ミツバツツジ等</p>	 <p>ドウダンツツジ</p>

樹木配置案



幅員に対する歩行者数が多いため、樹木は配置しない。

アオギリは、樹木診断の結果 (C判定) を踏まえ、**次世代に植え替える**。
現アオギリは工事までの間できる限り保全していく。

グリーンホールとの一体性に配慮するため、当面の間は可搬式緑化ベンチを設置する。

- ・地下の鉄道躯体により土被りが1m未満であり、生育に不安が残るため、樹木は配置しない。
- ・可搬式緑化ベンチを活用した樹木配置とする。

トイレ設置予定位置のため現在のクスノキは移植する。

5 調布駅前広場整備計画図案

整備計画図案



6 今後の取組とスケジュール

調布駅前広場事業における今後の取組①

▶▶▶ 意見交換: 工事において必要な項目について、関係団体等との意見交換を実施していく。

◎…計画として決定, ○…計画の方針は決定, 今後詳細を検討, ★…引き続き検討

検討項目		検討内容	今後の取組	
空間としての機能	ゾーニング	◎	—	
	歩行者動線	◎	—	
	誘導用ブロックの配置	◎	誘導用ブロックの具体的な枚数や敷設の詳細位置等 今後も障害者団体等と定期的に意見交換やまちあるきを実施	
	イベント空間	○	水道や電気など地下埋設物の設置や利用ルール等 今後も商店会等との意見交換を実施	
	自転車の通行	★	歩行者と自転車の共存ができるようなルール作り 車止めやリーフレットなどによる社会実験で利用ルールを周知し、効果を確認	
その他機能	上屋の設置	◎	—	
	コミュニティゾーンの整備	うるおい空間(ミストの設置等)	○	どの世代もうるおいを感じ、暑さ対策にもつながる空間づくりのための具体的な設え 子どもに対応した高さや歩行動線上に配置するなど様々な形でのミストの社会実験を実施し、効果を確認
		憩い空間	◎	—
	情報発信機能の確保	○	使用する機器や提供する情報の内容等 公民連携も視野に入れた社会実験を実施し、効果を確認	
	トイレの設置	○	具体的な設置箇所や仕様等 関係部署と協議	
	マンホールトイレの設置	○	具体的な設置箇所や設置基数等 管理者と協議	
	樹木配置	◎	グリーンホール前の配置 関係部署と協議	

調布駅前広場事業における今後の取組②

» 情報提供: 工事の状況についての情報提供を目的として様々な手法を用いて定期的に発信していく

○市民説明会

工事の開始や進捗情報などについて、説明会を実施

(実施イメージ)



○オープンハウス

パネルなどを用いて、直接市民に説明する場を設定

(実施イメージ)



○ギャラリー展示

工事の状況について説明する資料をギャラリーに展示

(実施イメージ)



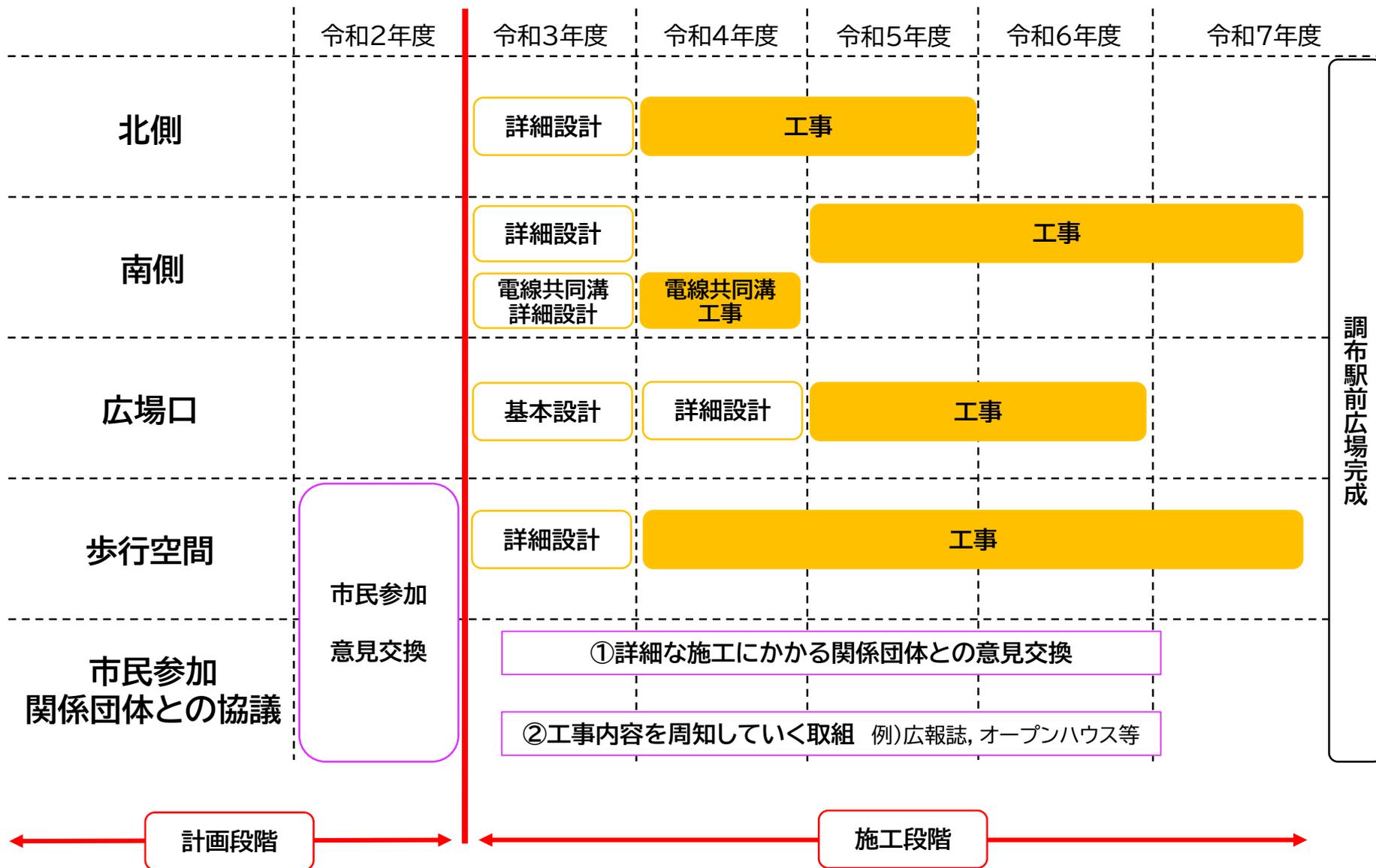
○周知資料の発行

市報やかわら版といった紙媒体での情報提供

(実施イメージ)



今後の整備スケジュール



(お問合せ先)

調布市 都市整備部 街づくり事業課 整備係

TEL:042-481-7417

MAIL:seibi@w2.city.chofu.tokyo.jp